

(参考資料 1)

平成 17 年度、平成 18 年度及び平成 19 年度の調査地域分類別の調査結果

平成 17 年度、平成 18 年度及び平成 19 年度の調査結果を調査地域分類別に集計した結果は、以下のとおりです。

地域分類		幾何平均値(本/L)		
		平成17年度	平成18年度	平成19年度
発生源 周辺地域	石綿製品製造事業場等	0.31	0.19	0.34
	廃棄物処分場等	0.64	0.38	0.44
	解体現場(大防法届出対象)(周辺)	0.26	0.26	0.41
	解体現場(大防法届出対象を除く)(周辺)	0.36	0.25	-
	蛇紋岩地域	0.23	0.28	0.42
	高速道路及び幹線道路沿線	0.45	0.39	0.52
バックグ ラウンド 地域	住宅地域	0.25	0.22	0.33
	商工業地域	0.23	0.27	0.26
	農業地域	0.26	0.40	0.40
	内陸山間地域	0.20	0.30	0.38
	離島地域	0.11	0.26	0.33

(参考)排気口等における調査結果	幾何平均値(本/L)		
	平成17年度	平成18年度	平成19年度
石綿製品製造事業場等(出入口付近)	0.36	0.27	1.45
解体現場(大防法届出対象)(前室付近)	0.44	0.67	0.67
解体現場(大防法届出対象)(排気口付近)	0.28	0.46	0.52

注 1) 平成 17 年度、平成 18 年度及平成 19 年度で調査地域が異なるデータも含まれています。

注 2) 解体現場等における「大防法届出対象」または「大防法届出対象を除く」とは、平成 18 年度調査時点での分類です。平成 17 年度調査時点では届出の対象でなかった現場であっても、その後の法改正により届出の対象となったものについては、「大防法届出対象」に分類しています。

注 3) 石綿製品製造事業場等における「出入口付近」のうち、平成 17 年度調査結果には、「排気口付近」のデータが含まれます。